MITSUBISHI

三菱LED照明器具

LEDブラケット

形名　EL－VE1705L

取扱説明書

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきまして
ありがとうございます。

お客さまへ

■ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくためこの「取扱説明書」を必ずお読みください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.　No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、⚠警告　⚠注意の表示で区分して、説明しています。

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

■お客様自身で分解・改造はしない。火災・感電の原因
■異常時は電源スイッチを切る。（煙がでたり、変な臭いがしたら、すぐスイッチを切る。）火災の原因
■布や紙など燃えやすいもので覆ったりかぶせない。火災の原因
■引火する危険のある雰囲気で使わない。（可燃性スプレーを吹き掛けない）火災の原因

⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■高温(35℃を超える)な場所で使わない。暖房器具等の前で使わない。火災の原因
■調光器との併用はしない。破損・発煙の原因
■お客様自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。感電の原因
■白熱電球や電球型蛍光灯は使用禁止。使用すると火災の原因

ランプ交換のしかた　⚠ 注意　電源を切ってください。　感電の原因になります。

（1）グローブを押えながら、ツマミねじを反時計方向へ回してソケットから外してください。
（2）両手でグローブを本体から外す。
（3）ランプを反時計方向に回してソケットから外してください。

<ランプの取付けかた>
（1）ランプをソケットにねじ込んでください。
（2）グローブをセーフティ金具と本体の間に差込みながら、下側の受金具に溝を引掛け、ツマミねじで確実に固定してください。

⚠ 注意
■ランプのガラス、口金部分を強くねじらない。ガラスの破損によりけがの原因
■器具表示の指定W（ワット）数を超えるランプは使用しない。過熱して火災の原因
■ランプに塗料などを塗らない。ランプが過熱、破損してけがの原因
■点灯中及び消灯直後のランプは触らない。高温のためやけどの原因
■使用済みランプは不用意に割らない。ガラスの破片が飛散してけがの原因

■セーフティ金具は万一誤取付等があった場合グローブの落下を防止する為のものです。

お手入れ　⚠ 注意　電源を切ってください。　感電の原因になります。

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
●安全にご使用いただくために、半年に一回の保守・点検をおこなってください。

⚠ 警告　器具・ランプを水洗いしない。　感電・火災の原因

使わない!!

⚠ 安全に関するご注意　**～～照明器具の寿命について～～**

■照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。(JIS C 8105-1 解説による。)
■周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
■点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

仕様

定格電圧	周波数	入力電流	消費電力	ランプ定格寿命	適合ランプ	口 金
100V	50/60Hz 共用	0.11A	6.0W	40000 時間	LED 電球 6.0W(LDA6L-E17)x1	E17

使用に関するお願い

■LED にはバラツキがある為、器具内の LED や同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。
■LED 光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯です。

保証について

■保証期間は商品お買上げ日より 1 年間です。ただし、ランプなどの消耗品は、対象外です。 詳細は弊社カタログをご参照ください。

アフターサービスについて

■修理のお問合わせは、「修理窓口」へ
フリーダイヤル 0120-56-8634
インターネット www.melsc.co.jp

東日本 修理受付センター	(03)3424-1111
西日本 修理受付センター	(06)6454-3901

■その他のお問合わせは、「ご相談窓口」へ
お客さま相談センター フリーコール 0120-139-365
東京都世田谷区池尻 3-10-3
(03) 3414-9655

三菱電機株式会社
製造会社 三菱電機照明株式会社
〒２４７－００５６　神奈川県鎌倉市大船２－１４－４０
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
☎(0467)41－2729　FAX (0467)41－2786

E763Z785H51

施工説明書

■電気工事には電気工事士の資格が必要です。

施工者さまへ

■施工の前に、この説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
■取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、⚠警告　⚠注意の表示で区分して、説明しています。

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

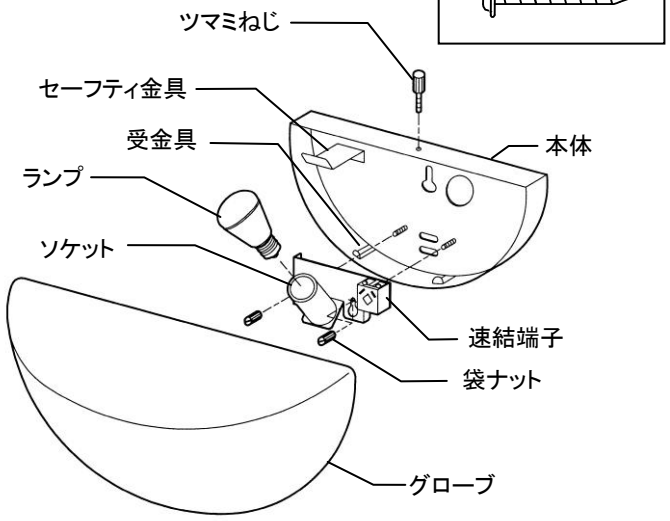
■施工は、電気工事士の有資格者が「電気設備の技術基準」・「内線規程」に従って行う。

⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■次のような場所に取付けない。落下・感電・火災の原因
・高温(35℃を超える)の場所
・風呂場などの水や湿気の多い場所
・強い振動、衝撃のある場所
■電源は交流１００Ｖ以外の電圧で使わない。
過電圧を印加した場合、火災の原因
■壁面取付専用です。指定方向以外の取付けは、落下の原因
斜め取付け・不完全な取付けは、落下の原因
■硫黄成分を含む温泉地など、腐食性ガスが発生する場所での使用をお避けください。
光学特性に不具合が発生することがあります。

各部のなまえ

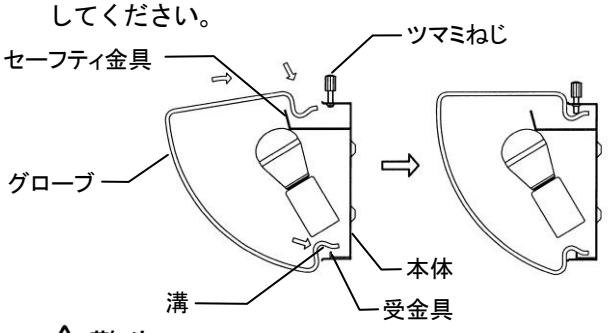
附属品
木ねじ　２本



（この図は共通化のため一部省略、抽象化してあります。）

グローブ・ランプの取付けかた

1．ランプをソケットにねじ込んでください
2．グローブをセーフティ金具と本体の間に差込みながら、下側の受金具に溝を引掛け、ツマミねじで確実に固定してください。



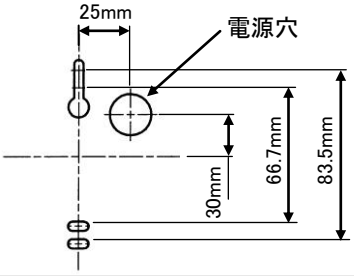
⚠警告

■グローブの取付けは、ペンチ等工具では締付けない。
グローブが破損してけがの原因

電気工事

⚠注意　電源を切ってください。　感電の原因

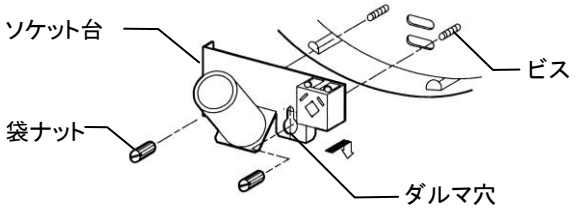
1．電源線を本体の電源穴に通してください。
2．附属の木ねじ２本で本体を壁面のしっかりと補強された部分に取付けてください。



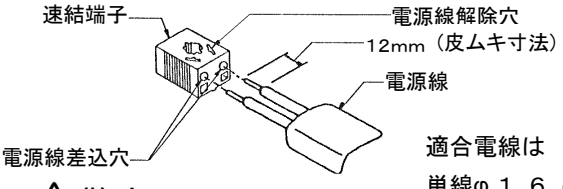
⚠注意

■板厚の薄い所や強度的に不十分な所に取付けない。
落下の原因
■器具取付面(クロス貼り・コンクリート)が乾燥不十分の場所に取付けない。絶縁不良や錆により、感電・落下の原因

3.ソケット台のダルマ穴を本体についているビスに通して、下方向へ押しながら袋ナット２個で固定する。



4．電源線を速結端子に接続してください。



適合電線は
単線φ１．６、φ２．０

⚠警告

■指定太さの電源線を指定長さに被覆を剥がし速結端子の奥まで差込む。
・差込み不十分は接触不良により感電・火災の原因
■電源線接続の際は、電源線を張った状態としない。
接続不良による発熱で火災の原因